

最新の舗装技術学ぶ

愛知アス材協と

道建協中部が講習

愛知県アスファルト合材協

会（難波陽一会長）と日本道

路建設業協会中部支部（中川

雄一支部長）は10日、名古屋

市の名古屋ガーデンパレスで

2025年度アスファルト舗

装技術に関する講習会を開い

た。写真。約150人が受講

し、最新の舗装技術を学んだ。



あいさつで愛知県アスファ

ルト合材協会技術管理委員会

の櫻井正典担当理事は「担い

手不足、働き方改革、CO₂

削減という課題に対する取り

組みを確実に実行し、働きが

いと魅力がある業界にしてい

こう。変化する環境に柔軟に

対応して課題解決に前向きに

取り組もう」と述べた。

続いて、舟橋邦顕中部地方

整備局道路部道路管理課長が

「道路をめぐる最近の取り組

み」、橘田隆愛知県上下水道

課企画調査グループ課長補佐

が「循環型社会を支える下水

道について」、宗本理愛工大

工学部社会基盤学科准教授が

「既設コンクリート橋の現状

と維持管理に向けた取り組み

み」、比嘉盛嗣東邦ガスエナ

ジーエンジニアリングビジネス

開発部長が「カーボンニュ

ートラルの潮流と製造現場と

しての向き合い方について」

と題して講演した。

